

## 平成27年度 第1回 熊野大花火大会交通円滑化協議会 更なる交通円滑化に向けた取組方針(案) ポイント

### 1. 基本方針

#### 交通需要のコントロール(交通分散・早めの来場)

- マイカーでの来訪者
  - ・渋滞回避のため早めの来場を促す方策
  - ※熊野尾鷲道路通行規制開始前の早めの来場を促すことにより、交通分散が図られる
  - ・ツアーバスでの来場割合の向上を促す方策
- ツアーバス来訪者
  - ・熊野尾鷲道路のバスのみ通行可による渋滞回避のインセンティブを与える方策を続けることで、ツアー数の増加を期待
- 来訪者全般
  - ・早めの来場により、待ち時間を快適に過ごしていただくためのイベント・休憩場所の充実
  - ※今後、熊野市及び観光協会を中心に早期に調整
  - ・待ち時間に徒歩で行ける観光地(鬼ヶ城・花の窟など)や物産展へ誘導することにより、熊野市への興味と次回の来訪を促進

### 2. 花火大会会場周辺の交通規制の見直し

井戸町交差点をはじめとする国道42号の花火大会会場付近の交通をいかにしてスムーズに通行させることができるか。

#### 1) 露天商等の荷下ろし車両対策

- 荷さばきスペースの設置、運用ルールの厳密化
- 荷下ろし駐車方法等に対する指導の強化(文書・現地)

#### 2) 国道42号 尾鷲→熊野(下り)の右折交通対策(井戸町交差点)

- 信号現示の見直し
- バスの進入経路の見直し
  - ※井戸・木本小学校へ進入するバスの熊野市駅口交差点への一本化
- 一般車両の駐車場の案内・誘導の強化
  - ※既設道路情報板や熊野市が新設した情報板の活用、案内看板の追加配置による一般車両の駐車場への案内・誘導
  - 国道42号 新宮→熊野(上り): 中ノ茶屋交差点、国道42号 尾鷲→熊野(下り): 立石南交差点への案内誘導

#### 3) 交差道路(県道34号)の先詰まり対策

- 熊野警察署前交差点の右折車や周辺の沿道施設への出入り交通により渋滞が発生
- 周辺はシャトルバスの降車場が近く、県道34号を利用する歩行者が多い
- ※H27年度に詳細調査を実施し、次年度の対策に反映

### 3. 熊野尾鷲道路の運用の見直し

平成27年の大会以降、平日開催が続くため、通勤・通学・物流面等にも配慮が必要。

#### 1) 通行規制開始時間

○過去の平日開催時の交通量・渋滞データ等の分析の結果、交通規制開始時間を8時から9時に変更

#### 2) 国道42号 熊野→尾鷲(上り)の通行の可否・形態

○平成26年は上り方向は完全通行止であったが、全車両通行可とする。  
※途中の熊野新鹿IC・賀田IC・三木里ICは、閉鎖(下車は不可)

### 4. 情報提供等

#### 1) ホームページ・リアルタイム情報提供

○平成26年度に引き続き、駐車場の満空情報、渋滞情報等を観光協会のホームページで一元的に情報を発信  
○平成26年度に引き続き、高速道路PA・道の駅などで来訪者に対し情報を提供

#### 2) 交通規制図(案内図)の見直し

○スケール感を持った交通規制図(案内図)にするとともに、提供すべき情報の見直しや、待ち時間を快適に過ごしていただくことを目的とした改善を行う。